

【令和4年度 第7回町政懇談会】

開催日時 令和4年8月2日（火）午後7時～

開催場所 ふるさと中村会館

出席者 神田町長、若狭建設課長、清野こども健康推進課長、安澤鹿瀬支所長、野村総務課長、鈴木総務課長補佐、長谷川行政係長

参加者数 27人（中村区16人・徳瀬区2人・水沢区5人・当麻区1人・菱潟区1人・夏渡戸区1人・区不明1人（うち職員1人））

（青字：その後の対応・回答・調査等）

質問・意見の要旨	回答の要旨
<p>◆除雪について</p> <ul style="list-style-type: none">・職員は、机にばかりいないで、まず現場をみてほしい。何かあったら巡回し、区長のところに寄って話を聞きにきてほしい。・1社で水沢、中村、徳瀬の3集落を請負っているので、路線延長が長い ため遅いです。20センチ以上多く降る時は除雪に来るのが8時頃になります。 シーズン前に地区と町との除雪会議を行いますが、地区と業者が打ち合わせをする機会を設けることができないでしょうか。 <p>◆職員はコミュニケーションが悪いと思います。「聞いていません、わかりません」ということをよく耳にします。本庁と支所の情報共有をすべきです。</p>	<ul style="list-style-type: none">・町の職員としての基本的な姿勢は、町民があつての役場職員ですので全ての分野において住民の声を聞くように。機会があるごとに区長さんのところによって話を伺うようにしたいと思います。こうしたご意見は、情報共有し、直すべきところはすぐに直して参ります。・業者との打ち合わせについては、他の地区からも同様な要望もありましたので、検討してまいります。・皆さんの要望に応えるよう努力はしていますが、出来ないことも当然出て参りますので、地域の皆さんとコミュニケーションを図りながら対応していきたいと思っておりますので、今後ともご協力をお願いします。・職員には、1人1台パソコンを配備しており、情報の共有化を図れるようにしています。情報共有は基本的な部分ですので、更にしっかり指導して参ります。

◆株式会社阿賀の里について

・経営状況は、赤字なのか黒字なのか、また、町から年間、税金をどのくらい投入しているのかを教えてください。

◆子育て支援の指定ごみ袋の無料交付について、ごみ袋に紙おむつだけでなく一般ごみを一緒に入れて捨てるので、子育て世帯に子ども1人につき100枚交付するより全世帯に10枚でも5枚でも交付したほうがよいと思います。公平性に欠けるのではないかと思います。

◆敬老会が中止となり、商品券だけでは寂しいような感じがします。対象者全員に千歳饅頭とか温かみのあるもの配布する考えはありませんか。

◆夏渡戸から平瀬区間の県道の「通称くぐり岩」付近は、転石箇所が多く安全対策をしてほしい。

◆奥阿賀（角神等）の観光は、どのように考えていますか。

・近年の経営状況は、令和元年は2,000万円の黒字、令和2年は約1,700万強の赤字、令和3年は約600万の赤字でした。

・施設は町の所有なので、管理運営経費として年間1,200万円を支出しています。現在、株主は阿賀町だけですので、強く関与して進めなければならないと思っております。昨年より社長も交代してもらい、コロナ過でもあり職員数を減らし、運営の仕方を変えながら、地元のものを前面に出しながら進めているところです。今年度は昨年度より収益が上がっている状況です。

・区長会議の際にもご指摘、ご意見をいただき、来年度に向け、協議、検討を進めているところです。

・老人クラブや区長会等々に意見を聞いてやむをえず、今年度も開催を断念しました。皆さんの長寿を祝う会の代替のお祝いの品ですので、そういった気持ちを大事にして、いろんな工夫を検討して参ります。

・早急に県と一緒に現場を確認したいと思います。

⇒現場の立会いを実施

・観光拠点は1か所だけじゃなくて、町のそれぞれの観光をいかにして繋ぎながら、阿賀町の中を歩いてもらえるようにしたいと思います。国道459号はバイクや自転車の皆さんが非常に注目していますし、角神

◆除雪支援の対象を教えてください。

・雪下ろしの業者登録をしているが、65歳以上の世帯でも対象となる世帯とならない世帯があますが基準を教えてください。

◆カメムシの駆除のため、消毒薬剤の購入について補助してほしい。

◆交通安全の啓蒙について

・国道459号をバイク、自動車がスピードをだして通行します。交通指導等を実施したほうが良いと思います。

も一大観光拠点なので角神地区の観光資源も活かしながら、連携して相乗効果を上げる観光を目指します。温泉も復活させたいと思っています。ウイスキー工場も職員がいないため遅れていますが、この地域の観光について、皆さんからご意見いただきながら、連携した観光を進めて行かなければならないという決意です。

・現在の制度は年齢の他に収入による要件があります。基本的には非課税世帯となっています。収入によって線引きしている訳ですが、自分が対象かどうかもわからない。また、毎年変わることがあるので、わかりづらいところもあります。現在、収入の基準や補助金の限度額等、制度変更を検討しています。わかりやすくお知らせします。

・町では雪おろしのためアンカーの設置に係る補助制度を設け、安全に作業していただけるようにしたいと考えています。

・要望はよくわかります。町全体でどのぐらい経費がかかるかなど積算し、具体的に検討します。

・関係機関と区の皆さんと相談しながら安全対策を図って参りたいと思います。